

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
放送システム委員会（第64回） 議事概要（案）

1 日時

平成30年7月31日(月) 15:30～16:30

2 場所

総務省 11階 共用1101会議室

3 議題

- (1) 前回議事概要の確認について
- (2) IP放送作業班報告について
- (3) 放送システム委員会報告（案）について
- (4) その他

3 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】伊丹主査（東京理科大学）、井家上委員（明治大学）、大矢委員（日本CATV技術協会）、甲藤委員（早稲田大学）、関根委員（明治大学）、丹委員（北陸先端科学技術大学院大学）、野田委員（スターキャット・ケーブルネットワーク）、松井委員（電波産業会）、村山委員（津田塾大学）

【オブザーバー】辻様（情報通信研究機構）

【事務局】情報流通行政局地域放送推進室

4 配付資料

資料64-1 放送システム委員会（第63回）議事概要（案）

資料64-2 IP放送作業班報告（概要）

資料64-3 IP放送作業班報告

資料64-4 放送システム委員会報告（案）

5 議事概要

議事次第に沿って検討が行われた。議事概要は以下のとおり。

- (1) 前回議事概要の確認について

資料64-1の前回議事概要（案）が承認された。

- (2) IP放送作業班報告について

IP放送作業班主任の甲藤専門委員より資料64-2及び資料64-3に基づき、IP

放送作業班報告について報告があり、主に以下の質疑応答が行われた。

- 作業班報告概要の P8 の図中にある PC 等は、PC でも IP 放送が視聴できるという趣旨か。そうでないのであれば、誤解を与えかねないため、図は放送に関する部分のみとして、PC 等については削除した方が良い。(丹専門委員)
- ケーブルテレビ事業者において PC 等で視聴するサービスを提供するということなのか。(伊丹主査)
- 図中の PC 等の記載については、IP 放送を視聴するためではなく、インターネット接続サービスを受けるためのものとは考えていたところ、誤解を与えるということであれば、削除することでよいかと考える。(事務局)
  
- 今後の課題とされている中に国際標準化や民間規格とあるが、これらについては、何か具体的に考えていることはあるのか。(丹専門委員)
- 国際標準化については、現在、IP 放送に関する技術について、具体的に何かを国際標準化しようという取組があるわけではなく、今後、通常の標準化活動の中で検討していくことになると考えている。民間規格については、現在、一般社団法人 IPTV フォーラム、一般社団法人日本ケーブルラボ等において規格化されているところ、引き続き、当該民間標準化団体等において策定されることを想定している。(事務局)
- 測定方法に関して ITU-T 勧告 J.1540 が挙げられているが、この勧告をどのように利用することとしているのか。(丹専門委員)
- 測定値の算出に関する考え方について参照することを考えており、勧告のすべてを参照するといったことは考えていない。(事務局)
- QoS については、TTC で規格の策定を行っているので、その規格を活用しても良いのではないかと。(丹専門委員)

### (3) 放送システム委員会報告(案)について

事務局より資料 64-4 に基づき、放送システム委員会報告(案)について、説明がなされ、作業班報告に係る本日の議論を踏まえた修正等を行うことを前提に承認された。また、同報告(案)について、委員会終了後、意見募集を行うこととし、意見募集の結果については、次回委員会において審議することが承認された。

### (4) その他について

事務局より次回の委員会の開催について、9 月上旬に行う旨、連絡を行った。

以上